

2006 年春季大会優秀講演発表賞受賞者

問合せ先：学術チーム 増田
E-mail: masuda@jsae.or.jp

優秀講演発表賞は、「学術講演会の更なる活性化と発表水準の向上を図る」ことを目的に、2002 年春季大会より設置されました。受賞者数は講演発表件数の 2% 以内とし、大会ごとに学術講演会運営委員会が大会参加者による評価をもとに受賞候補講演者を選定し、表彰委員会が決定いたします。今回は、下記 8 名の方々が受賞されました。



火花点火機関におけるノッキング時の 自着火部の可視化

(講演番号：10)

河原伸幸氏
岡山大学



学習的手法を用いた車両チューニング システムの開発

(講演番号：136)

泉名克郎氏
富士重工業(株)



低 NO_x 予混合燃焼方式の多気筒ディー ゼルエンジンへの適用 —第 2 報 EGR ケーラ性能が PCI 燃焼 に及ぼす影響—

(講演番号：152)

石川直也氏
株式会社中央研究所



局所不変特徴量に基づく複数物体の認識

(講演番号：205)

市村直幸氏
(独)産業技術総合研究所



Vehicle and Road State Estimation by Interacting Multiple Model Approach

(講演番号：208)

Mr. Hitoshi Tsunashima
Nihon University



Assessment of Injury Criteria for Predicting Pediatric Abdominal Injury Risk from Seatbelt Loading

(講演番号：242)

Mr. Richard Kent
University of Virginia



ハイブリッド電気自動車(HEV)の ATF を用いたモータ冷却構造の熱解析

(講演番号：339)

鬼丸貞久氏
株式会社日本自動車部品総合研究所



自動車用圧縮水素容器の急速充填に おける容器内温度挙動(第 1 報)

(講演番号：348)

広谷龍一氏
(財)日本自動車研究所